



2018年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社 サイバーリンクス
代 表 者 名 代表取締役社長 村上 恒夫
(コード番号：3683 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役 佐藤 正光
(TEL. 073-448-3600)

2018年12月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2018年2月13日に公表いたしました2018年12月期の第2四半期累計期間(2018年1月1日～2018年6月30日)業績予想と比較して、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2018年12月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異(2018年1月1日～2018年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,888	150	156	90	18.58
実績値 (B)	4,637	210	217	134	27.73
増減額 (B-A)	△250	60	61	44	—
増減率 (%)	△5.1	40.4	39.4	49.3	—
(ご参考) 前期第2四半期累計実績 (2017年12月期第2四半期累計期間)	4,778	270	295	181	37.59

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間は、「シェアクラウド」による安心、安全、低価格で高品質なクラウドサービスの拡充に努め、定常収入(注)については概ね計画通りの結果となりましたが、流通業向けクラウドサービス分野で見込んでいたシステム導入案件の売上計上が下期にずれしたこと等により、売上高全体としては、計画を下回りました。一方で、利益については、官公庁向けクラウドサービス分野において、利益率が当初の想定より高くなったこと等により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに計画を上回りました。

なお、通期業績予想につきましては、官公庁向けクラウドサービス分野における入札案件の受注確度、モバイルネットワーク事業における携帯電話端末の新機種販売開始時期等、当社業績に影響を及ぼす不確定要素が多いことから、当初公表した業績予想値から変更しておりません。今後の業績動向により修正の必要が生じましたら情報開示いたします。

(注) 定常収入とは、情報処理料や保守料等の継続的に得られる収入で、安定収益の拡大を目指す当社独自の管理指標のこと。

以上